

ふれあいネットワーク

# 社協 だより

じょうえつ

## Contents

- 特集 住民福祉の取組…②
- 平成30年度 事業計画及び予算概要…⑥
- インフォメーション…⑧
- 善意の寄付に感謝を込めて ほか…⑨
- 上越市社会福祉協議会会費 協力団体…⑩
- 赤い羽根共同募金助成金公募のご案内  
地域でキラリ！…⑫



### めぐりんからの一言!

- ふ だんの
- く らしを
- し あわせに



上越市社協マスコット  
キャラクター「めぐりん」

4月15日⑩に中郷区で行われた、住民による環境美化活動「エコウォーク」の出発式の様子です。

雨まじりの天候でしたが、“区民総ぐるみクリーン作戦”ということで、多くの方々が参加されました。

暮らしやすい地域づくりには、地域の方々の力が不可欠です。

今回は、住民主体の福祉活動に取り組んでいる「住民福祉会」の特集です。

特集

# 住み慣れた地域で暮らし続けるために

～住民福祉会の取組～

## 複雑化・複合化する地域の課題

今日の人口減少、少子高齢化、核家族化、一人暮らしの急増、生活スタイルの変化などにより、家族や近所の結びつきが希薄になり、地域の連帯力や住民相互の助け合いといった機能も弱まってきていると考えられます。

そうしたときこそ、住民一人ひとりが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、地域ぐるみで支え合い、助け合う「地域の福祉力」を高めていく必要があります。

また、昨今、大規模な自然災害も発生しており、日頃から住民相互の良好な関係性や地

### 1年間の取組を振り返るモデル地区①

### 諏訪区住民福祉会 諏訪の里づくり協議会



ふれあい福祉委員  
友重さん(左) 石崎さん(右)

諏訪の里づくり協議会は町内会長等が参画する形で30年ほど前に立ち上がり、会の中の「ふれあい福祉委員会」で「住民福祉会」の取組を進めてきました。元々ふれあい福祉委員会の委員は、地域の一人暮らし高齢者に対する「見守り・訪問活動」を行ってきていて、現在もその取組は継続しています。

住民福祉会の事業としては、まずこの福祉委員を対象に「認知症に関する学習会」を実施することから始めました。

区内も高齢化が進んでいて、認知症を発症する方も多くなると思われますので、福祉委員が認知症を理解することにより、今後の活動の中で必ず役立つと考えたからです。

この取組をきっかけに、区内で最も世帯数が多い米岡町内会でも認知症の学習会を実施しました。

今年度は、更に多くの方々から認知症について学んでもらい、見守りの輪が広がっていくばと思っています。

住民へのアンケート調査も実施しました。回収率は83%と高く、多くの住民の意識を確認することができましたが、課題と感じていることはそれぞれで、特別



認知症に関する学習会

に多いニーズというものは抽出されませんでした。もっと住民の「こうしてほしい」という希望をしっかりと吸い上げられるような質問項目にすればよかったと反省しています。



健康&防災講座

### 「楽しみ」の前に現実的なニーズがある

サロンのように楽しく集える場をつくってほしいという声もありますが、それよりも「玄関先の除雪をしてもらいたい。」というような生活に直結した願いが、特に高齢者には多いのではないかと思います。楽しみの前に現実的なニーズがあると感じています。こうした生活上の課題を解決していくためには、昔ながらのご近所つきあいを大切に、近隣同士が協力し合える地域づくりが不可欠と考えます。

アンケートでも「あなたが地域の世帯に対して支援や協力ができることは何ですか。」という質問では、「ゴミだしや家事援助など多くの活動に〇がついていたので、困っていることを声に出せば助けてくれる方は必ず近くにいるはず。」  
そこをつないでいけないかと考えています。



住民意識アンケート

### 今年度の取組と課題

様々な相談をどこで受けてもらえるのかわからない

域での協力体制がなければ、災害などの非常時における迅速な対応は一層困難と考えられます。

## 地域住民による主体的な取組

このような状況にあつて、全国の市町村では小学校区や中学校区などの身近な生活圏域で、地域住民が主体的に福祉活動を進める組織（校区社協・地区福祉会など）が設置され、地域に密着した様々な福祉活動に取り組んでいます。

上越市社会福祉協議会は、上越市内でも地域住民が自主的に福祉活動を進める組織「住民福祉会」を地域に広げていきたいと考え、平成29・30年度の2ヶ年、3つのモデル地区を指定して取組を進めています。

## 福祉活動のパートナーとして

上越市社会福祉協議会は「住民福祉会」のパートナーとして、活動に関するノウハウの提供や財政的な支援などを行い、協力・連携を図りながら地域における福祉の充実に向け取り組んでいます。

今回の特集では、この「住民福祉会」の取組について、モデル地区の声とともにお伝えします。



住民は多いと思われれます。そこで、今年度は「相談窓口に関する学習会」を開催します。

困りごとなどの内容に応じた相談窓口とその支援体制などが把握できるように、できれば町内会単位で学習会を実施し、日常生活に役立ててもらいたいと考えています。

ふれあい福祉委員はほとんどの方が1年で交代となってしまうので、継続して「住民福祉会」の取組に関わってもらえる人材の確保が今後の課題です。

諏訪区は世帯数も少ないので、限られた中での人選という難しさもあります。

地域ぐるみの取組となるよう、町内会の協力を得ながら活動者を募り、住民福祉会の事業を進めていきたいと思っています。

1年間の取組を振り返る  
モデル地区②

中郷区住民福祉会  
中郷区まちづくり振興会



中郷区まちづくり振興会  
竹内会長(左) 村本さん(右)

## まちづくり振興会を母体とした取組

住民福祉会のモデル地区として1年間取り組んできましたが、新たに住民組織を立ち上げて一から始めるというのではなく、「中郷区まちづくり振興会」が母体となって進められたことは、大きなメリットだと思っています。

タイミング的にも上越市の「地域支え合い事業」を

受託し、高齢者福祉の取組が始まったところでしたので、福祉の事業を進めていくという点では非常に入りやすかったと感じています。

## 子どもの親世代に対する取組を

住民福祉会では、高齢者ばかりでなく若い親世代への取組も進めていこうということで、小学校や保育園の保護者を対象とした事業を企画できないかと考えていました。

家庭の養育力や教育力の低下が指摘されている中、親子がしっかりと向き合い、絆を深められるような機会ができればと思います。「親子Happyカフェ」という事業を実施できたことが特に印象に残っています。

親子と一緒に身体を動かしたり、協力しながら物づくりをしたりすることで、ゆっくり子どもと触れ合う時間を持つことができ、参加されたお母さんからは、「自宅では見られない子どもの顔を見ることができた。」など、新たな発見や子どもの成長を感じることができたという感想をいただいています。

子どもたちも親の愛情を感じ、自分が認められていると感じとっていたように思います。

また、一人暮らし高齢者や高齢者世帯を対象とした「買い物バスツアー」は2



親子Happyカフェ



買い物バスツアー

を広げてほしいという声もあったので、今年度はアンケート調査なども実施しながら、内容を充実させていきたいと考えています。

「キャリアアップ養成事業」では、職員が「空き家相談士」の資格を取得することができたので、今年度から「なかごう空き家の窓口」を開設しました。

将来、空き家とならないように事前の相談を受け、内容によって不動産や建築などの専門家へ繋ぐというもので、誰でも気軽に相談できる地域の窓口として定着させていきたいと考えています。

## 楽しみながらやるのが一番

やるかやらないか迷うのなら

とりあえずやってみる

1年を通して、「中郷区まちづくり振興会が住民福祉会として様々な福祉事業をやりますよー」ということをもっと地域の皆さんに知ってもらうことが大切だと強く感じています。

そして、楽しみながらやる。自分たちが楽しむ。ワクワク感がなければ参加者も協力者も増えませんし、継続することも難しいと思っています。

まだまだ、やってみたい事業があるのですが、遠慮して引き出しから出していないです。(笑)

「やるかやらないか悩むのなり、とりあえずやってみる。」をモットーに、地域の皆さんの声を聞きながら、共に福祉の取組を進めて行きたいと考えています。



1年間の取組を振り返る  
モデル地区③

名立区住民福祉会



福祉施設応援隊による環境整備活動

## 区内で活動している団体の集合体

名立区住民福祉会は、まちづくり団体を母体としたものではなく、区内で活動している8団体の集合体として、平成27年4月に発足しましたが、これまで名立区には介護老人福祉施設がなかったことから、その設置に向けて平成23年に設置された「名立区の高齢者福祉を推進する会」が前身となっています。

こうした地域主体の取組により、昨年9月、名立区に地域密着型介護老人福祉施設が開設されたことをきっかけに、引き続き各団体が地域に密着したそれぞれの取組を進めながらも、地域福祉を推進していくという共通の意識を持ち、連携・協力することがより大きな力となって名立区の福祉の充実を図ることができると考え、「住民福祉会」の取組につながりました。

## 実質3年目の取組

平成29年度は、モデル地区としては1年目の取組となりましたが、発足から数えると3年目にあたり、当初から継続している事業を含めて9つの事業を実施しました。

いずれの事業も社協名立支所と密に連携を図ることにより、スムーズに進めることができたことも、「福

祉の名立(まち)づくりフェスタ」や「地域福祉懇談会」、「スポーツ交流会」などは、各団体の連携・協力により実施され、一体感のある運営体制となっています。

また、区内の福祉施設周辺の草刈りや施設行事などに協力する「福祉施設応援隊」や、買い物や通院などの移動支援に関する事業展開を見据えての「外出支援事業住民意向調査」など、新たな地域福祉へのニーズや課題についても取り組むことができたと思っています。

現段階では、構成団体の連携を深め、活動の充実を図るとともに、地域の方々に対し取組を周知していくことが大事と考えていますが、今後の安定的、継続的な事業展開にあたっては、さらに広範な団体等との連携強化と、現在、主な財源が社協助成金と共同募金配分金になっていることから自主財源の確保を含めた財政面の基盤づくりが当面の課題となっています。

また、事業の運営に携わるスタッフの確保と育成も大きな課題となります。



高齢者ふれあい交流会

## 地域の方々の想いに応えて

今年度は、継続事業の充実を図るとともに、住民意向調査結果を踏まえた「外出支援事業」の具体的な検討を進めていくと思っています。

この事業の実施にあたっては、いくつか



福祉の名立づくりフェスタ

の課題も想定されますが、「こういう事業を待つてました！」というアンケートに寄せられた地域の方々の想いに応えていきたいと考えています。

## 今年度から三和区振興会が取り組みます

平成30年度から、三和区振興会がモデル地区以外で初めて住民福祉会の取組を進めます。

通院や買い物など、移動に支障がある方々への支援を拡充させていく事業展開を主に、福祉学習会の実施など、地域で誰もが安全・安心に生活していくことができるよう、様々な取組を検討し、充実していく予定です。



## 住民福祉会モデル地区実践報告会を開催します

「住民福祉会モデル地区」からの実践報告会を6月に開催します。

今回の特集ではご紹介しきれなかった各団体の取組や運営体制、効果や課題などについて報告していただきます。

暮らしやすい地域づくりを考える機会として、ぜひご参加ください。

日時 6月16日(土) 午後2時～4時  
場所 上越市市民プラザ2階 第3会議室  
問合せ先 地域福祉課 ☎025-526-11515

## 【平成30年度収支予算及び主な事業内容】

(単位：千円)

事業区分	拠点区分	サービス区分	収入	支出	主な事業内容
社会福祉事業	法人運営	法人運営事業	51,503	51,503	理事会、評議員会、専門部会等の開催、広報活動ほか
	地域福祉事業	地域福祉事業	110,549	110,549	法人後見事業、地域懇談会事業ほか
		共同募金配分金事業	22,900	22,900	支え合いマップづくり事業、災害対策事業、福祉教育推進事業ほか
		受託事業	92,302	92,302	日常生活自立支援事業、ふれあいランチサービス事業ほか
		春日山荘事業	20,904	20,904	上越市老人福祉センター春日山荘の運営
	介護保険事業	(介) 訪問介護事業	395,912	394,770	訪問介護計画に基づいた訪問介護サービスの提供
		(介) 通所介護事業	1,511,683	1,510,110	個別の援助計画による日常生活の支援、機能訓練の実施
		(介) 短期入所事業	289,810	289,470	短期的に宿泊し、個別の援助計画に基づいた日常生活の支援
		(介) グループホーム事業	45,762	45,660	少人数での共同生活を通して、認知症状の緩和と自立生活を支援
		居宅介護支援事業	270,799	270,194	利用者の選択に基づいたケアプランの作成、要介護者への相談支援
	特別養護老人ホーム事業	特別養護老人ホーム事業	155,811	161,793	要介護状態の軽減と悪化の防止に向け、施設サービス計画に基づいたサービスの提供
		(介) 通所介護事業	59,583	54,118	個別の援助計画による日常生活の支援、機能訓練の実施
		(介) 短期入所事業	47,531	46,943	短期的に宿泊し、個別の援助計画に基づいた日常生活の支援
	障がい福祉事業	(障) 訪問系事業	112,549	110,509	障がいのある方への訪問サービスの提供
		(障) 通所系事業	39,447	37,547	障がいのある方への通所サービスの提供
		(障) 短期入所事業	4,426	4,344	障がいのある方への短期入所サービスの提供
		相談支援事業	10,744	14,559	障がいのある方への相談支援事業
	就労支援事業	就労移行支援事業	26,948	26,783	障がいのある方の一般就労等への移行に向けて支援
		就労継続支援B型事業	78,421	78,275	障がいのある方が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう支援
	公益事業	受託事業	地域包括支援センター受託経営事業	55,186	56,503
生活支援ハウス管理経営事業			38,547	38,547	指定管理施設の管理運営
交流宿泊施設等の里管理経営事業			4,337	4,337	
補助事業		不登校児の短期自立支援事業	29,875	29,875	不登校になった子どもたちの自立支援
前期末支払資金残高			748,200		
当期末支払資金残高				751,234	
合 計			4,223,729	4,223,729	

(事業区分・拠点区分・サービス区分間の内部取引 190,159千円を含む)



# 平成30年度事業計画及び予算概要

## 基本方針

2000年の介護保険法施行以来、老人福祉、介護事業の業界において、介護職員の不足が深刻化しているとともに、事業者の淘汰の動きも進んできています。また、超高齢化社会に突入する2025年問題に対応するためにも、地域支援活動の推進や地域における公益的な活動強化と、地域包括ケアシステムの深化など誰もが安心して共生できる地域福祉を推進していく「地域共生社会の実現に向けた積極的な取組が求められています」。

このような状況を踏まえ、今後の上越市社会福祉協議会の安定した運営及び将来を見据えた法人運営に努めるため、社会福祉充実計画に基づく社会福祉事業として、上越総合福祉センターの増築及び大規模改造を実施し法人拠点の統合による、機能強化を図ります。また、第2次運営・事業実施計画（平成28年度から32年度までの5年間）に基づき地域福祉事業と介護サービス事業の連携による地域福祉活動を行い、様々な課題解決に向け、地域住民の声を聴く住民に寄り添った社協ならではの極め細やかな事業運営の取組を実施します。更に、組織が継続的に成長・発展していくためには人材確保や職員の育成が重要なことから、研修の強化を図るため、職員研修体系についてもさらに整備し、人材の育成に努めます。



## 事業実施内容

### I 法人運営

社会福祉法人制度改革でより高い公益性が求められるなか、地域共生社会の実現に向けて、障がい福祉サービスの要望がある障がい者グループホームの開設備を進めます。また、社会福祉事業を効果的・安定的に実施するため、経営基盤の強化を図るとともに、理念の共有に基づく組織づくりと福祉サービスの質の向上に努め、安全・安心な福祉サービスを提供することにより、地域に信頼される社協づくりを推進します。

#### (1) 法人運営の公益性と透明性を追求する組織体制

- ① 組織の内部管理体制強化の取組について、平成30年度も継続して推進し、業務の有効性及び効率性を高め、必要な諸規程等を整備するとともに内部管理体制を構築していきます。
- ② 法人の円滑な運営と安定した事業活動の実施のため、理事会、評議員会等の開催により法人の重要事項を審議・決定します
- ③ 適正な財務管理を目的とした会計監査人の設置が平成31年度に見込まれることから、事前調査や会計監査人の選任等具体的な取組を進めていきます。
- ④ 福祉の啓発、住民活動の促進を図るためのわかりやすい情報の提供及び、財務諸表等の適切な情報開示による市民の社協事業に対する理解を深めるため新たなホームページの運用を開始します。
- ⑤ 当会の福祉サービス利用者及び職員の安全確保、事故

防止、事故対応などのリスクマネジメントを強化するため、安全教育の実施と健康増進の取組の推進、衛生管理者等の育成を図ります。また、事故や災害時における職員行動基準の点検と訓練を推進します。



#### (2) 安定した事業継続のための財政運営

- ① 安定した事業継続のために介護報酬等収入の確保に向けて取り組むとともに、将来の事業継続に必要な資金の積立を行い、財政基盤の強化を図ります。
- ② 資産の有効活用を推進し、施設の修繕・建替、車両の入替等を計画的に進めます。また、地域に必要とされる新規事業の企画を随時検討し実施します。

#### (3) 安全・安心なサービス提供を継続するための人材育成

- ① 組織の継続的な成長・発展のために雇用計画を策定し、計画的な職員採用による人材確保を図ります。
- ② 職員が上越市社協職員としての誇りを持ち、安心して日々の業務を遂行していけるように現在の賃金制度の見直しを実施し、キャリアパス制度の機能強化や労働環境整備に取り組みます。
- ③ 職員が法人理念のもと進むべき方向性を共有するとともに各人が成長できるよう人材育成研修を実施します。
- ④ 職員の人材確保と職員自身のスキルアップ、更に社会

貢献の一環として福祉職を目指す学生や障がい者などの実習生を継続して受け入れていきます。それに伴い、指導担当職員の育成等受入体制の強化を図ります。

## Ⅱ 地域福祉事業

平成30年度は、第2次運営・事業実施計画（5カ年計画）の3年目にあたることから、これまでの個別事業の進捗状況や効果性、課題等を整理するとともに、「他人ごと」を「我がごと」と捉えて関わり合う環境づくりや住民主体による福祉活動を推進していくため、4つの重点項目を中心に取組を進めていきます。

### 重点項目

#### （1）地域福祉活動計画の策定

上越市が平成30年度に策定する「地域福祉計画」と連動し、地域福祉を推進していくために地域住民や関係団体等の活動や行動を具体化した「地域福祉活動計画」を策定します。

#### （2）権利擁護支援の充実

権利擁護に関する市民への周知・啓発を進めるとともに、司法や専門職等との連携強化により日常生活自立支援事業や法人後見事業の充実を図り、行政との協働による総合的な支援体制の構築を目指します。

#### （3）「住民福祉会」の普及推進

地域住民が主体的に福祉活動を実践する「住民福祉会」の普及を図るため、昨年度モデル地区として指定した「諏訪区」、「中郷区」、「名立区」から1年間の取組についての報告会を開催するとともに、各地区への意向調査や個別協議を進めていきます。

#### （4）学校との協働による福祉教育の強化

上越市教育委員会の協力を得ながら福祉教育のモデル校を選定し、学校との協働による福祉教育の強化を図ります。

ます。

子どもたちの「共に生きる力」を育むため、「お互いを認め、支え合える関係を築ける人」という人物像を目指し、オール社協で取り組みます。

## Ⅲ 介護サービス事業

平成30年度は、地域で安心して生活できる福祉サービスの提供とそのための人財育成の取組を進め、人としての幸せを実感できる絆を介護・障がい福祉サービスの提供を通じて築いていきます。利用者本人の福祉サービスの提供を原点におき、利用者一人ひとりの尊厳、自己決定を重視し、その人らしさを大切にする支援を提供します。

住み慣れた地域で自分らしい生活を続けるために、利用しやすく柔軟に対応できる日常生活圏域における地域福祉型福祉サービスの実施に向けて取り組みます。

また、地域福祉を推進する諸機関との連携と協働について、地域包括支援センターの再配置に伴い他法人との連携強化を図り、多様な福祉課題・生活課題に対応できるよう取り組みます。

安定して良質な介護サービスを提供するために、研修の充実を図り、職員の仕事への意欲、やりがいを高める取組を実施します。アンケート等、客観的な事業評価と事業所ごとの自己評価を実施し、理念に基づいた経営をめざして課題解決、事業改善に継続して取り組みます。



### 平成29年度

#### 上越市社会福祉協議会会費実績のご報告

会費の納入につきましては、町内会長及び町内会役員の皆さまをはじめ、多くの企業・法人・団体、並びに市民の皆さまからあたたかいご支援とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年度、皆さまからご協力いただきました会費は以下の通りです。上越市の地域福祉の推進のため、有効に使わせていただきます。

- ◆ 普通会費 825町内会…………… 28,229,751円
- ◆ 賛助会費 348名…………… 544,000円
- ◆ 団体会費 285団体（企業・法人等）…… 1,233,000円

※ご協力いただいた団体様のお名前を10～11ページに記載させていただきますのでご覧ください。

合計…………… 30,006,751円

### 平成30年度

#### 上越市社会福祉協議会会費のお願い

社会福祉協議会は、社会福祉法により各都道府県及び各市区町村に設置されている団体です。

上越市社会福祉協議会では、基本理念『共に生き共につくる 福祉社会を目指して』のもと、上越市の地域福祉を推進していくためのさまざまな事業活動に取り組んでいます。これらの事業活動を行い、地域福祉を推進していくために、会費は極めて重要な役割を担っています。

つきましては、後日、納入のお願いをさせていただきますので、本会の活動の趣旨にご理解とご賛同をいただき、今年度も皆さまからご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 自分らしく生きるための権利擁護講座

最期まで「自分らしく生きる」ための制度について、一緒に学んでみませんか？お一人でも気軽に参加いただけます。



専門家による

上越市社協オリジナル  
エンディングノート  
「わたしノート」を初回  
参加時にお渡しします。  
「わたしノート」を利用  
しながら受講いただけます。



	第1回	第2回	第3回
内容	<p><b>【知って安心身近な制度～成年後見制度～】</b></p> <p>「物忘れがひどくなった親が心配…」 「障がいのある子の将来が心配…」 「いつまでも自分らしく生活したい」 「最近よく聞く成年後見制度ってどんな制度なの？」 皆さんの権利や財産を守る身近なしくみについて一緒に学んでみませんか。</p> <p>講師：弁護士</p>	<p><b>【これだけは知っておきたい遺言・相続】</b></p> <p>「相続人と相続分」 「遺言の形式や長所・短所」「正しい遺言の作成方法」などについて、わかりやすく説明します。</p> <p>講師：公証人</p>	<p><b>【いざという時あわてない～医療について～】</b></p> <p>「重病の告知？」 「延命措置って？」… 自分だったら、家族だったら… 判断を迫られたとき、あわてないために今のうちから自分らしく生きることを考えてみませんか。</p> <p>講師：医療関係者</p>
会場日時	<p>前期：ユートピアくびき希望館（頸城区百間町716）</p> <p>6月9日㊥ 午前10時～11時30分</p>	<p>6月23日㊥ 午前10時～11時30分</p>	<p>7月7日㊥ 午前10時～11時30分</p>

- ◎対象：市内在住の方（各回30人先着） ◎参加費：100円  
◎申込方法：開催日の1ヵ月前から申し込みを受け付けます。1週間前までにお申し込みください。  
◎申込・問合せ先：地域福祉課権利擁護・生活支援係 ☎025-521-1212 FAX025-526-1230

### 初心者講習会（要約筆記・点字）

初めての方やボランティアに興味のある方など、どなたでもご参加ください。参加費は無料です。

#### ●要約筆記講習会

聴覚に障がいのある人に伝えるため、話の内容を要約して手書きやパソコン入力する方法を学びます。

日時：6月10日・6月17日・6月24日・7月1日  
毎週日曜日（全4回）午前10時～正午

申込締切：6月1日㊥

#### ●点字講習会

視覚に障がいのある人に伝えるための点字の基礎を学びます。

日時：6月16日・6月23日・6月30日・7月7日  
毎週土曜日（全4回）午後1時30分～3時30分

申込締切：6月8日㊥

#### ◇共通事項

場所：上越総合福祉センター（木田新田1-1-3）

申込方法：申込書に必要事項を記入の上、お申込みください。

申込書は当会ホームページからもダウンロードできます。

#### ●手話体験講座（定員10名）

日時：6月22日㊥午後7時～9時

場所：市民プラザ

※詳細は、当会ホームページをご覧ください。

### 新潟県立上越テクノスクール 公共職業訓練

#### 平成30年度介護員養成科（上越）2期 受講生募集

介護の基本を習得し、介護福祉関連への就職を目指します。

訓練期間：7月13日㊥～10月12日㊥

場所：上越総合福祉センター（木田新田1-1-3）

定員：20名（筆記、面接試験有り）

受講料：無料（教材費別途必要）

募集期間：5月22日㊥～6月21日㊥

問合せ先：新潟県立上越テクノスクール能力開発支援課

（☎025-545-2190）または最寄りのハローワーク

### 第7地区（上越市・糸魚川市・妙高市）身体障がい者スポーツ交流会

日時：6月2日㊥午前9時～午後3時（雨天決行）

場所：妙高ふれあいパーク体育館

（妙高市米島新田61 ☎0255-82-4400）

内容：グラウンドゴルフとボッチャ（パラリンピック競技のひとつ）

参加資格：上越地区（三市）在住の身体障害者手帳を有する方

参加費：500円（昼食会費1,000円別途必要）

申込・問合せ先：5月8日㊥までに各地区の身体障害者福祉協会事務局または川澄へ

☎025-525-0654（FAX兼）

※当日は手話通訳がつきます

# 善意の寄付に感謝を込めて…

平成30年2月1日から  
平成30年3月31日まで

心のかよいあう、あたたかいまちづくりのため、皆さまからのご浄財を社会福祉に使用させていただきます。

大変ありがとうございました。(寄付金額1万円未満はご芳名のみ掲載。順不同・敬称略)



## 社会福祉事業のために

### ●本所

宗教法人正輪寺 180,664円  
高田日蓮宗寒修行団 400,000円  
NOC新潟県お見合いセンター上越 支援金  
株式会社コアテック上越営業所 支援金  
上越教育大学附属図書館ミニ古本市有志 支援金

### ●安塚支所

#### やすづか学園

秋山正道、(有)東頸設備、太田正則、長谷川直樹 支援金

### ●浦川原支所

浦川原商工会工業部会 15,000円

### ●柿崎支所

柿崎区連合佛教会 30,000円  
No Colors 12,876円

### ●清里支所

稲葉義一 支援金

## 物 品

### ●本所

株式会社クリアス ソーラーパネルキット一式  
沖田裕治  
ペーパータオル7袋、プラスチック手袋3袋多数  
佐藤トミ(春日新田) 牛乳パック椅子20個  
飯塚本信 毛布4枚  
デイホームやちほ  
上越市立八千浦中学校 やちほ健康かるた1セット

### ●安塚支所

#### やすらぎ荘

南雲一信 紙オムツ1袋

### ●柿崎支所

#### ふれんどり〜ミルはまなす

新保 実 デスクトップパソコン1台

### ●頸城支所

#### 今井学(諏訪)

テープ式紙オムツ3袋、尿取りパット2袋 他  
JAえちご上越助け合い組織みのり会  
ティッシュボックス18箱

### ●吉川支所

竹内 実 支援物資

### いこいの里あさひ

ゆったりの郷(長峰) 支援物資

### ●名立支所

#### 椿寿苑

劇団いろり座 車椅子1台

## 使用済切手

(一財)上越環境科学センター、上越八幡郵便局、丸山初子、石野加代子、潟町郵便局、上越大和郵便局、(有)渡辺工務店、直江津有田郵便局、川浦郵便局電友会、(株)MARUWA、小林政子、第7地区民生委員児童委員協議会、豊田医院、庭野義英、徳永昭二、上越信用金庫、丸山勝、犀潟郵便局、(株)滝田上越市金谷地区老人クラブ連絡協議会、高田本町郵便局、公立大学法人新潟県立看護大学

## 不登校児童生徒の日帰りコース始めました



- 学校復帰(高校進学)を目指します。
- 各種体験活動を通して心と体を元気にします。
- 月曜から金曜で利用回数を選べます。

【対 象】小学4年~中学3年生 【利用料金】1回2,000円(送迎、昼食付)

### ~やすづか学園はこんなところ~

22年前に廃校になった小学校の校舎を利用して不登校生のためのフリースクールとして開学。

仲間と共に学習や様々な体験活動をする中で、互いを認め合い、励まし合える人間関係を結びます。

社会に出ていくための人と関わる力を育みます。

### 【1日の過ごし方】

8:00	送迎車迎え
9:20~12:00	学習の時間
12:00~13:00	昼食、休憩
13:00~15:00	活動の時間
15:00~15:30	おやつ時間
15:30~	送迎車送り

【まずはご相談を】 不登校のお子さんは、家族に口を閉ざし、殻に閉じこもっている場合があります。ご家族だけで悩まず、まずはご相談ください。問題の長期化を防ぐために、心に寄り添うことから始めます。メール、電話でまずは無料相談を受けてみませんか？

【相談・問合せ先】 ~自由の学び舎~・やすづか学園(安塚区円平坊941)

平日電話(午前8時30分~午後6時) ☎025-593-2004

夜間電話(午後6時以降、担当:流石) ☎090-2726-7534

相談メール: jsk-yasudukagakuen@jouetushisyakyo.jp

## 【理事会・評議員会開催報告】

3月22日に平成29年度第5回理事会、3月30日に第3回評議員会を開催し、全ての案件が原案通り可決・承認されました。

### 議案

平成29年度資金収支補正予算について	上越総合福祉センター増築・大規模改造工事に係る請負契約の締結について(理事会案件)
定款の変更について	評議員会の招集について(理事会案件)
平成30年度事業計画及び資金収支予算について	上越市社会福祉協議会事務局人事について(理事会案件)

小熊写真館  
株式会社 八十二銀行 高田支店  
株式会社 横瀬オーディオ  
株式会社 榎野商店  
石田眼科医院  
有限会社 五福会  
とんかつ大矢  
上越ケーブルビジョン株式会社  
母子生活支援施設 みこころ荘  
マリア愛児園  
さくら聖母の園  
佐藤税務会計事務所  
株式会社 高田モーターズ  
藤林内科医院  
医療法人 知命堂病院  
大和電建株式会社  
医療法人社団 くろきクリニック  
上越市建設業協会  
新潟県労働金庫 高田支店  
大手屋旅館  
高坂防災株式会社  
株式会社 朝倉  
ポプラの家  
有限会社 いろはビルサービス  
有限会社 サカグチ  
有限会社 石倉製麺所  
株式会社 関原工業所  
飛田テック株式会社  
有限会社 上越浄化槽管理センター  
株式会社 有坂建設  
富永金属工業株式会社  
有限会社 晴海製作所  
株式会社 桑原測量社  
サクラ印刷株式会社  
株式会社 エルコム  
上越福祉会 かなやの里  
かなやの里療護園  
社会福祉法人 敬心会 こがね保育園  
株式会社 大昭商事  
高橋土建  
くろだ保育園  
光風書道教室  
上越地区保護司会  
高田別院  
関根学園高等学校  
社会福祉法人 ほたる保育園

田中酒造株式会社  
有限会社 彦坂オフィスサービス  
島津工業株式会社  
ひしだい  
株式会社 尾玉屋商店  
株式会社 リポーン  
株式会社 大谷ビジネス  
有限会社 京屋佛壇店  
新東産業株式会社 上越支店  
株式会社 上新ビルサービス  
マウスアート大野  
セラピ  
株式会社 上越グリーン  
有限会社 不二印刷  
二幸産業株式会社 新潟支社 上越営業所  
株式会社 マルトミ  
株式会社 ケーナール  
株式会社 東條造花店  
株式会社 井部商会  
信越アステック株式会社  
株式会社 イズミ  
医療法人社団 早津内科医院  
さくらの木心臓血管外科クリニック  
医療法人 三交病院  
株式会社 澤井商事  
有限会社 信生工業所  
五智町内会長協議会  
株式会社 アイビック商事  
有限会社 三和モーターズ  
株式会社 三牧建設工業  
株式会社 古田組  
株式会社 カタギリ設備  
株式会社 杉政建設  
株式会社 スギマサ  
松村自動車工業  
有限会社 竹越自動車工業  
理研製鋼株式会社  
株式会社 矢野電気工業所  
有限会社 滝沢紙店  
有限会社 金子鉄工所  
有限会社 渡辺商事  
三星工業株式会社  
有限会社 原田オート  
山澤建具店  
上越建設工業株式会社  
米山水源カントリークラブ

新貝工業株式会社  
株式会社 越後屋材木店  
株式会社 柿崎機械  
大和ハウス工業株式会社  
新潟スーパー産業株式会社 柿崎支店  
株式会社 柿崎自動車学校  
高原工業株式会社  
有限会社 市原左官土木工業所  
木村組  
名立運送株式会社  
株式会社 霜越建設  
上越信用金庫 名立支店  
株式会社 ゆめ企画名立  
社会福祉法人 久比岐福祉会 救護施設 名立園  
社会福祉法人 江恵会 たちばな保育園  
株式会社 武江組  
株式会社 大嶋建設興業  
株式会社 自然芋そば  
三星工業株式会社 浦川原テクノセンター  
有限会社 東自動車商会  
浦川原診療所  
ワークセンターおおすぎのさと  
有限会社 石塚木工所  
有限会社 内山商会  
株式会社 栄鵬建設  
株式会社 北島車輛  
株式会社 キューピットバレイ  
上越技研株式会社  
有限会社 新清興業  
有限会社 東頸設備  
新潟県建設業協会安塚支部  
パール設計有限会社  
有限会社 丸田商事  
安塚精工株式会社  
新山屋  
株式会社 中央測地土木  
株式会社 二幸住建  
平和産業株式会社 新潟工場  
有限会社 トクテツ

多くの施設や企業の皆さまからご協力をいただき、大変ありがとうございました。  
本年度も引き続きよろしくお願い致します。

# 協 力 団 体

順不同

- |                        |                        |                              |
|------------------------|------------------------|------------------------------|
| 株式会社 ホテルハイマート          | 学校法人 マハヤナ学園 マハヤナ幼稚園    | 木村歯科クリニック                    |
| 直江津タクシー株式会社            | 大竹接骨院                  | 株式会社 新潟日報社 上越支社              |
| 上越信用金庫 本店              | 日鉄住金工材株式会社             | 有限会社 双葉自動車                   |
| シンエツ印刷株式会社             | 竹原テント商会                | 株式会社 上越フルーツ                  |
| 学校法人 上越学園 たちばな幼稚園      | 田辺建設株式会社               | 株式会社 テクノアクセス                 |
| 有限会社 金谷雄三薬局            | 株式会社 井上商会              | 横尾義一司法書士事務所                  |
| 合資会社 本間鉄工所             | 株式会社 大島組               | 丸運建設株式会社 上越支店                |
| 北陸産業株式会社               | 新井電機株式会社               | 上新開発株式会社                     |
| 有限会社 北島組               | 北陸工業株式会社               | 株式会社 上越道路                    |
| 敦井産業株式会社 上越支店          | 株式会社 上越不動産鑑定所          | 有限会社 寺嶋建業                    |
| 有限会社 鳥まん               | 聖母保育園                  | 藤村ヒューム管株式会社                  |
| 頸城ハイヤー株式会社             | ケイワ総合マネジメント株式会社        | 株式会社 牛木組                     |
| 株式会社 阿部建設              | 新潟県労働金庫 直江津支店          | 株式会社 牛木組 上越営業所               |
| 株式会社 布施鉄工所             | 社会福祉法人五智保育会            | 株式会社 サポートワン                  |
| 有限会社 ノープルエンジニアサービス     | 株式会社 荷屋建設              | 株式会社 上越自動車学校                 |
| 有限会社 笹川メッキ工業所          | 医療法人 五十嵐医院             | えちご上越農業協同組合                  |
| タカノ食品株式会社 上越営業所        | 株式会社 渡辺板金              | 株式会社 ナルサワコンサルタント 高田支店        |
| 信愛産業株式会社               | 株式会社 サトウ産業             | 株式会社 ナルス 本部                  |
| 株式会社 室岡林業              | 諏訪浄生会                  | 株式会社 飯田ボーリング工業               |
| 田辺商事株式会社 上越営業所         | つくし工房                  | 株式会社 荻谷商店                    |
| 上越鉄筋興業株式会社             | 有限会社 西沢珍味販売            | 株式会社 サトコウ                    |
| 関越工業株式会社               | 斉藤医院                   | 三井企画株式会社                     |
| 協業組合 太陽自動車工業           | 山本製材所                  | 株式会社 大杉屋惣兵衛                  |
| 上越産業株式会社               | 久保田建設株式会社              | 田中産業 株式会社                    |
| 信光寺                    | さくらメディカル株式会社           | 株式会社 栗原金商                    |
| 株式会社 新潟県厚生事業協同公社 上越営業所 | 株式会社 東光クリエート           | 株式会社 上越タイムス社                 |
| 有限会社 新潟日報 直江津東販売センター   | 株式会社 平林塗装              | 株式会社 ジョーサン                   |
| 株式会社 中元組 上越支店          | 株式会社 東北測量設計社           | 株式会社 上越メンテナンス                |
| ウエストエナジー株式会社           | 株式会社 城東電工              | 有限会社 藤田新聞販売会社                |
| 株式会社 サンエツ              | 社団法人 上越市有線放送電話協会       | 株式会社 みやした                    |
| 株式会社 水嶋電気工事            | 有限会社 三栄                | 株式会社 大雅建築設計事務所               |
| 株式会社 井部会計              | 株式会社 岡田測量              | 山口建設株式会社                     |
| 頸城運送倉庫株式会社             | 株式会社 高橋建設              | 株式会社 高菱                      |
| 株式会社 富士産業              | 株式会社 タマルヤ              | あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 長岡支店 上越支社 |
| 有限会社 エッチ・エスワールド        | 県厚生連 上越総合病院            | 有限会社 町田醤油味噌醸造場               |
| 社会保険労務士仙名事務所           | 株式会社 上越工産              | 善念寺                          |
| 株式会社 越後薬草              | 株式会社 岩の原葡萄園            | 飯倉スカシ木工所                     |
| 株式会社 サカグチ金属工業          | 立入住設株式会社               | 渡辺内科医院                       |
| 株式会社 北原塗料店 上越営業所       | 春日山神社                  | 有限会社 本山商店                    |
| 株式会社 ヒラタのタネ            | リコージャパン株式会社 新潟支社 上越事業所 | 有限会社 T A K I T A             |
| 稲垣鐵工株式会社               | 上越地域総合健康管理センター         | 有限会社 杉田経営センター                |
| 頸城水道株式会社               | 有限会社 市川商事              | 有限会社 松岡材木店                   |
| 池田印店                   | 上越商工会議所                | 和同保育園                        |
| 一般財団法人 上越市環境衛生公社       | 田辺工業株式会社 電力事業部         | 株式会社 サン・スズキ                  |
| 株式会社 アイシン              | 株式会社 幸村萬治商店            | 株式会社 イチコ                     |
| 新潟総合警備保障株式会社 上越支社      | 有限会社 増井オート             | 合名会社 小川紙店                    |
| 一般財団法人 上越環境科学センター      | 上越ヤクルト販売株式会社           | 若葉園                          |



# じぶんの町を良くするしくみ 平成30年度赤い羽根共同募金 助成金公募のご案内

上越市共同募金委員会では、赤い羽根共同募金を財源とし、地域での福祉活動やボランティア活動等に対して助成を行います。

## 町内会等が行う地域での 福祉推進のための活動費助成

- 事業期間 平成31年4月1日～平成32年3月31日
- 助成対象 上越市内の町内会・自治会 など
- 対象事業 地域での福祉課題の解決に向けた事業
- 助成金額 1事業5万円以内
- 助成率 10分の10助成
- 申請期間 平成30年5月25日◎必着
- 申請条件 同一事業の申請は原則3年間を限度とします



## 福祉活動を行う福祉団体や ボランティア団体などの活動費助成

- 事業期間 平成31年4月1日～平成32年3月31日
- 助成対象 福祉団体・ボランティア団体 など
- 対象事業 地域での福祉課題の解決に向けた事業
- 助成金額 1事業15万円以内
- 助成率 10分の10助成
- 申請期間 平成30年5月25日◎必着
- 申請条件 同一事業の申請は原則3年間を限度とします

詳細は上越市社会福祉協議会ホームページに掲載の「募集要項」をご覧ください。また、上越市共同募金委員会各分会（上越市社会福祉協議会各支所）にご連絡いただければ「募集要項」を郵送いたします。

なお、申請書は上越市社会福祉協議会ホームページ及び上越市共同募金委員会各分会に用意してあります。

新潟県共同募金会では、「平成30年度共同募金広域助成申請」を受け付けています。詳しくは、新潟県共同募金会のホームページをご覧ください。

問合せ先：上越市共同募金委員会（☎025-526-1515）又は上越市共同募金委員会各分会（上越市社会福祉協議会各支所）

## 活動レポート 地域で キラリ!



地域を大切にする会  
メンバーのみなさん

代表 小林 則子さん  
(写真中央)

年2回開催  
し、2年間で4  
回開催。  
毎回、その時  
の出会い、ご縁  
を大事にしたい  
と思っています。  
参加していた

「三和区「地域を大切にする会」は、三和区の定住人口増加を促すため、交流をとおして区の魅力を発信するとともに区の活性化を図り、次世代につなげていくことを目的としています。」

今から5、6年ほど前から、女性たちで地域の活性化について話し合いをしてきました。検討の結果、「地域を大切にする会」を立ち上げることとなりました。

少子高齢化、人口減は日本全体の課題ではありますが、私たちは、その大きな課題に取り組むことにしました。区内の児童数が減少しており、空き家も増えていることから、少しでも人口増加につながればとの思いで、「婚活交流事業」を始めることにしたので

す。平成28年度の上越市地域活動支援事業より支援をいただき、全くの素人で、どこまでできるか手探り状態で始めました。

「あなたの出会いをお手伝い inさんわ〜 このようなタイトルをつけて、手づくりのチラシづくりから始め、若い人たちの出会い場・交流会を行いました。」

「一度の人生を楽しく生きたい。良きパートナーに出会えれば、もっと楽しい。」  
私たちは、(地道にこつこつと、活動を継続していきたい)と思っています。

現在メンバーは9名。お節おじさん、お節おばさんであるかもしれませんが、三和区の名所や文化財などを紹介したり、メンバーで研修会に参加したり、参考書で互いに学習をしたり、参加していただく若い人たちにアドバイスができるよう、少しでもお役に立ちたいとの思いで研鑽を重ねています。



皆さまからのご意見をお待ちしています。また、福祉団体やボランティア団体からの掲載記事もお待ちしています。

【連絡先】上越市社会福祉協議会 総務課 ☎ 025-526-1515 ・ FAX 025-526-1230 Eメール jsk-jouetu@jouetushisyakyo.jp